

2019年度第5回(通算186回) 技術情報交換会の案内

2019年度第5回技術情報交換会を、2020年6月19日(金)にWeb会議(ZOOM)で開催いたします。コロナウィルスの影響で会議室が使用できないことによる処置ですが、パソコンで参加可能な方で今回のテーマにご興味のある方はご参加ください。

今回は、新製品および新技術の紹介を中心にプログラムを組みました。今後のお仕事の参考としていただければ幸いです。

記

- 日時: 2020年6月19日(金) 12:50 ~ 17:00 製品/技術紹介
(情報交換会は中止いたします)
- 場所: 製品/技術紹介: Web 会議
参加者は、各自のパソコン、スマホを用いてシステム ZOOM によりご参加ください。お申し込み頂いた方には、SAMPE Japan 事務局より ZOOM 情報に関するメールを送付します。
- 参加費 会員: 4,000 円
非会員: 6,000 円
学生: 無料
- 定員: 40 名
- 参加申込 お申込みは参加登録システムをご利用下さい。申込→振込後登録が完了します。
<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE>
振込期日: 6月17日15時
請求書支払い申込期間: 5月27日(水)~6月12日(金)18時迄となります。
クレジット決済申込期間: 5月27日(水)~6月17日(金)15時迄となります。
※ 2頁をご参照ください。

Web 講演会・参加登録システムの登録費について

Web による技術情報交換会の実施に伴い、登録料支払い方法を以下の 2方法といたします。

- ・ クレジット決済
- ・ 請求書

※ 会員 ID・パスワードが不明な方は下記宛にお問い合わせ下さい。

先端材料技術協会事務局

Tel: 03-5981-9824 Fax:03-5981-9852 E-mail:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp

Web 技術情報交換会(以下 Web 例会という。)参加手順

- 1 登録システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE> から申し込み
込んでください。
 - ✓ クレジット決済 あるいは 請求書支払を選択してください。
 - ✓ ご不明な点は g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp までお問合せください。
- 2 登録費支払が完了しますと事務局より Zoom ミーティング招待状(ID およびパスワード)が届きます。
- 3 Zoom が初めての場合は、事前に Zoom アプリをインストールしておいてください。
- 4 Web 例会当日、ミーティング ID およびパスワードから Zoom ミーティングにご参加ください。
参加するときはお名前を必ずご記入ください。事務局が名簿と照合しますので、お名前が無いと確認できず入室できなくなりますのでご注意ください。
- 5 Web 例会ではビデオをオンにし、マイクは消音にしてください。
- 6 Web 例会を記録することは出来ません。
- 7 質疑応答は、講師あるいは司会者から適宜呼びかけますので、その時に手を挙げるボタンを押してください。司会者が順番に呼びかけます。

【プログラム】

12:50 ~ 13:00 参加者 Web 例会入室

開会挨拶 例会委員長 磯江 暁

13:10 ~ 13:45 「次世代航空機器の CFRP 部材成形に向けた高剛性低熱膨張鋳鋼金型」

新報国製鉄株式会社 藤井 啓道様

次世代航空機器においては、従来の航空機とは異なり、曲率の高い小型複雑形状の CFRP 部材の量産加工が求められます。本講演では、これらのニーズに応える低コスト・長寿命金型材料として開発した高剛性低熱膨張鋳鋼についてご紹介いたします。

13:45 ~ 14:20「機械加工のための新しい固体潤滑材 Solubrid™」

三菱ガス化学株式会社 堀江 茂様

Solubrid™ は、機械加工のための新しい固体潤滑材です。水溶性樹脂からなるシート形態で、複合材、チタンなどの難削材穴あけに適用します。Solubrid™ は、ドライプロセスで、切削面品質と工具寿命に効果があります。おもに欧州で紹介を続けております。

14:20 ~ 15:55 「CFRP の最適設計と製造技術の動向」

株式会社羽生田鉄工所 羽生田 大陸様

CFRP 部品の引き合いが来る背景には軽量化の期待があり、採用にはコストという課題があります。従来設計・生産でもそれらはクリアできますが、トポロジー最適化を応用した CFRP の設計・生産を工業利用可能にすることによって、より無駄の少ないものづくりが可能になります。今回の講演では、最適設計・製造に関する自社内の開発と、諸外国を含む生産システム開発の動向を簡単に紹介します。

14:55 ~ 15:10 休憩

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1丁目24-1-4F (株)ガリレオ内 先端材料技術協会
Tel:03-5981-9824 Fax:03-5981-9852 E-mail:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

15:10 ~ 15:45 「先端材料高温高速加熱実現への赤外線ランプヒーターの可能性」

メトロ電気工業(株)技術本部 第一技術課 倉田 征治様

CFRTPなどに代表とされる次世代材料の大量生産実現への課題の一つに、高速加熱があげられる。特にスーパーエンブラなどの高温耐熱材は、高効率加熱も求められる。これらの課題解決への可能性を、赤外線カーボンランプヒーターでの実例並びに、加熱試験結果を実例をもとに紹介する。

15:45 ~ 16:20 「国産初となるロボット AFP のご紹介」

津田駒工業(株) コンポジット機械部 西村 勲様

当社は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)とともに、国産初となる小型ロボットタイプのCFRP曲面積層機(ロボットAFP)を開発しました。本講演では、開発したAFP装置のシステムや特徴について、ご紹介させていただきます。

16:20 ~ 16:55 「ポリイミドを始めとした高耐熱 CFRP のオートクレーブ成形技術」

ティーシーエム合同会社 代表社員 松岡 幹人様

当社は創業以来、高耐熱成形を得意としており、SIP(内閣府 戦略的イノベーションプログラム)の「耐熱高分子基複合材料(耐熱 CFRP)の適用技術研究」において成形業務を4年間に渡って請け負うなど成形実績を重ねてきた。今後さらに要求が高まるであろう Tg350°C超の熱硬化性ポリイミドを始めとした、高耐熱CFRPのオートクレーブ成形におけるポイントを失敗例を含めて説明させて頂く。

16:55 ~ 17:00 閉会挨拶